

平成 29 年度 6 月 第 3 回 菩提寺まちづくり協議会 合同役員会議事録

日時： 平成 29 年 6 月 14 日（水） 19：30～21：10

場所： 菩提寺まちづくりセンター 第 2 会議室

2017.06.17 記録者：日高博憲

- 1) 出席者：藤原福祉・安全委員長、田中文化芸術委員長、浅井地域活性化委員長、東良子ども育成委員長、川上事務局長、松本近江台区長、片伯部サイドタウン区長、永田イワタニランド区長、廣嶋菩提寺区長、樋口三上台区長、坂田菩提寺代理区長、西久保北山台自治会副会長、長瀬三上台自治会長、平澤イワタニランド自治会長、園山サイドタウン自治会長、中林監事、鶴飼監事、木ノ下会長（北山台区長）、中野副会長、中村会計、日高書記
欠席者：、江元みどりの村区自治会長、清水近江台自治会副会長

2) 会長報告

- 5 月 22 日に湖南省地域まちづくり協議会会長会議が開催されました。
平成 29 年度は菩提寺まちづくり協議会会長が会長会会長であります。
①湖南省総合防災訓練の計画立案等に係る市職員の協力(資料あり)
平成 29 年 10 月 1 日の菩提寺学区全域での訓練計画を市担当職員と計画したい
②湖南省地域活性化先進モデル事業交付金(新型交付金)に「防災士の育成」事業を追加
防災士研修センターの研修講座に係る費用総額 60,920 円の交付
- 湖南省青少年育成市民会議交付金の交付申請を行いました。
これは青少年学区市民会議の平成 28 年度の活動実績に対して平成 29 年度に交付されるものです。
菩提寺は青少年育成学区市民会議が菩提寺まちづくり協議会子ども育成委員会となっていますので、菩提寺まちづくり協議会が交付申請を行いました。交付決定金額は 203,674 円です。
- 運営委員の公募チラシを配布します。
各委員会の考え方・意見を取り入れ原稿をまとめました。
各区での全戸配布にご協力お願いします。(北山台は配布日が 5 日の為先行配布)
- 川上事務局長の進めているホームページ改革にご協力を再度お願いします。
行事等の投稿には委員会だけでなく各区・自治会もご理解いただきご協力をお願いしたい。
- 湖南省地域活性化先進モデル事業交付金の申請事業 3 事業が採択されました。6/1 より事業開始が出来ますので進めてください。 総額 735,000 円
①地域プロモーション事業 文化芸術委員会 140,000 円
・取材計画リストの作成 ・ホームページに動画を投稿すること
②地域防災事業 福祉・安全委員会 300,000 円(総額は 350,000 円)
③歴史文化保存事業 文化芸術委員会 295,000 円
以上、よろしく願いいたします。
Q) 1-②項について、区長会で 4 3 区に 5 名の話があったが、この件とはどう違うのか？
A) 区長会の話とは別である。菩提寺まちづくり協議会として各区の防災士にバラツキがあり今回みどりの村区 2 名、イワタニランド区 1 名を申請する。
従って上記 5 項の交付金に研修講座に係る費用総額 60,920 円×3 名分がプラスされる。

3) 議事：協議事項及び承認事項

- 福祉・安全委員会報告 藤原委員長（配布議事録を参照）
①新年度入り活動メンバーが決まり 5/20 に委員会を開催。
（菩提寺・北山台・みどり・社協各 1 名、サイドタウン 2 名）
②議事
ア.防災マニュアルの件；参考資料の東京都防災マニュアルの内容で湖南省（菩提寺学区）に当

てはまらない大きく仕分けをおこなう。

その後メンバーで振り分け内容を精査して湖南省菩提寺学区に適したものへと見直す。

イ. 子供食育教室；9月開催を目指し、最初は学童でスタートの予定。

ウ. 地域防災事業；湖南省の防災センター見学 備蓄倉庫見学

2. 文化芸術委員会報告 田中委員長（配布議事録を参照）

①5/27 歴史の小径の整備を実施。各自治会の参加は無。次回6/24の参加を希望したい。

②6/10 歴史講座を開催。教室が満席の盛況であった。

③湖南省の新型交付金に承認された。

「地域プロモーション事業のDVD化」はビデオ撮影進行中。

「菩提寺歴史文化保存事業」菩提寺に昔から住んでいる人達に聞き取り調査を行う。

後日日程を決めて実施する。

④6/14 長浜で開催の博物館協議会総会に出席した。その席で当委員会を紹介された。

3. 地域活性化委員会報告 浅井委員長（配布議事録を参照）

①運営委員の推薦；イワタニランドの森脇信夫氏の推薦漏れがあり、この役員会で確認したい。正式に承認。

②5月16日（火）甲西北中学校の竹村校長を県立大学生代表訪問し挨拶と打ち合わせを実施。昨年同様環境実習をお願いしたが、スケジュールの調整が必要で後日返事がある。

③タケノコ堀り：5月15日をもって終了。収益金は¥9,200円。

④竹林整備：6月2～5日に9時から17時の予定で竹のチップ機をリースして作業実施。チップ機リース費用¥131,889円

⑤竹林の北山台側平地にゴミが捨てられているので注意喚起する。チラシを作った（配布資料を参照）がどのように配布するか図りたい。

結論：エリアが特定されておりチラシ配布は行わず、ゴミが捨てられている個所に看板を立てて注意を行う。

4. 子供育成委員会報告 東良委員長（配布の委員会報告を参照）

①新メンバーの紹介。

②夏休み夜間巡回；7/21～8/25 7回実施。巡回委員に7月下旬ヤマトメール便で発送する。費用約6,000円。

③8/26 ペットボトル大会を予定。（土曜日事業の一環）

昨年度の実施内容からの変更事項；会費無料。参加者に地域の高齢者を募集する。

Q）地域の高齢者を募集はどの様にするのか？

A）今回は委員会の中から参加募集を行い、次回役員会で報告する。

④7/3 社会を明るくする運動推進大会（主催社協）に東良・平塚氏が参加する。

5. 土曜日事業支援プロジェクト報告 永田区長

①5/24（水）北小学校のコーディネーター他12名が出席し事前会議を実施。

・8/26 ペットボトル大会の北中生ボランティア参加はコーディネーターからPMを希望している。

・夏休みのペットボトル大会以外の北中生ボランティア参加は厳しい。

6. 会計；中村会計

・繰越金 794,575 円で引継、6/13 現在の支出は計 511,002 円、

収入は計 442,045 で残金 725,618 円である。

・収入は区負担金の計 332,000 円、絆づくり交付金 84,000 円、シイタケ販売 17,700 円など、

・支出は役員活動費の計 357,000 円、保険料 2 件で 72,800 円など、

・収入支出共に予算通りの執行状況である。

7. 事務局 川上事務局長

①まち協連絡に湖南省タウンメールを利用します（配布の資料を参照）

タウンメールには湖南省関連グループ以外に、シークレットグループと言って、種々のグループ内の連絡用にグループを設け、利用することが出来ます。当まち協としてもこのメールを内

部の連絡用に利用することにします。については各自が所属するグループへの登録をお願いします。また、各委員長は会議開催案内などに当メールを利用し、委員会内のコミュニケーションを今まで以上に密にして頂くことをお願いします。

委員会ごとのシークレットグループ名&パスワード；配布資料を参照

- ②まち協委員の名簿を更新した。黄色帯の方は内容を確認して正しいデータに更新をお願いします。
- ③まち協だより33号を編集中である。6月中の発行を目指して進行している。
印刷業者で校正中であり各委員会は2～3日以内に見直し結果の連絡をお願いしたい。
連絡のない場合は現状の内容で進める。

4) その他

1. グランドピアノの寄贈の申し入れについて

文化芸術委員会報告 田中委員長（配布資料を参照）

菩提寺まちづくりセンターにグランドピアノを寄贈したい、という申し入れがあります。
この申し入れを受けて寄贈してもらうか、お断りするか検討をお願いします。

- ①寄贈申出人；杉江 正美氏（84歳）みどりの村在住
- ②申出の趣旨；グランドピアノ1台をまちづくりセンター寄贈してロビーなどに設置し、誰でもが（特に子供たちが）気軽に触れ、親しめるよう願う。
- ③引渡しの条件；無償、且つ納品時の調律や運搬費用は寄贈者が負担する。
- ④メリット；新品なら数百万円はする。中古品とは言え、無償提供である。
ピアノに触れる環境を創ることで、情操教育にも効果がある。
- ⑤維持管理費用 年1回ぐらいの調律費用が1.5～2.0万円程度。ピアノ移動のための台車、または専用キャスターが必要。購入は1回限り。台車：23万円ぐらい。
専用キャスター 3.5万円～4.0万円程度（年に数回程度ならばこれでOK）
- ⑥設置場所案 現在ホールにはアップライトピアノがある。ホールにはグランドピアノが良いと考える。（あれば、ピアノの演奏会などが開催できる）現在あるアップライトピアノは、コミュニティセンターに設置する。
（ピアノを使う事があれば設置すると言うのでは誰も申し出る者は出てこない。ピアノを設置してあれば、使う人が来てくれる）

Q)・利用計画は、維持管理体制は、需要はあるのか？

A)・利用計画は立案できない。

まず寄贈を受け入れる結果が出てから考える。文化芸術委員会のメンバーで音楽に精通した人はいないのでまち協全体で計画立案をお願いしたい。

- ・合唱団や音楽活動しているグループでの利用がかんがえられる。
- ・コミセンにアップライトピアノを移設することで利用頻度を高めることが出来る。

結論：需要の調査、維持管理体制等について慎重に検討が必要であり、本日の役員会では結論を保留する。利用計画の提出を田中委員長に再度お願いする。

5) 閉会の辞 中野副会長

いろいろご検討いただき有難うございました。これにて協議を終了します。

次回合同役員会 平成29年7月12日(水)19:30～

以上

承認署名 木下良三